“To acknowledge the duty that accompanies every right”
Affiliated with the International Association of Y’s Men’s Clubs

Chartered April 11. 1998

# THE Y’S MEN’S CLUB OF ASHIYA

Address ：Yoshitaka Hukuhara 〒659-0023 14-20-714 Kusunoki-cho Ashiya Hyougo.JAPAN
Mail ： y-fukuhara@ae.auone-net.jp Tel 0797-38-8332

主　題

国際協会会長　IP Isaac Palathinkal
言葉より行動を　Theme: Talk Less, Do More
アジア地域会長　岡野泰和
未来を始めよう、今すぐに　Start Future Now
西日本区理事　松本武彦
響きあい、ともに歩む
To walk together, echoing each other
六甲部部長　多胡葉子
あなたとわたしの Y’s ダムを YMCA とともに-ユース、交流、地域-
Y‘s dom is yours and ours. Let’s share it with YMCA
―Youth, Friendship and Community―
芦屋クラブ会長　福原吉孝
ハツラツと爽やかなワイズの活動を地域社会に広げよう
Let our actions Shine in the Community!

会　長　福原吉孝
直前会長　羽太英樹
副会長　五十嵐政二･堤　清
書　記　柏原佳子･羽太英樹
会　計　桑野友子
監　事　田舎庸男
連絡主事　藤田良祐
六甲部　羽太英樹　(広報主査)
　　　　上野恭男　(六甲部監事)

6
Jun, 2015
217 号

## 今月の聖句

あなたを豊かに祝福し、あなたの子孫を天の星のように、海辺の砂のように増やそう。

＜創世記　22：17＞

## 6月第1例会

と　き：　2015 年6月 17 日 (水)　19：00～21：00
と こ ろ：　ホテル竹園芦屋　司会：　柏原佳子ワイズ
受付・準備：　羽太英樹、坂東幸子、篠坂幸彦各ワイズ

1．開会点鐘　柏原書記 (会長代行)
2．クラブソング斉唱　一同
3．聖書朗読　羽太英樹ワイズ
4．ゲスト･ビジター紹介　司会
5．食前感謝　権甲植ワイズ
6．会食歓談　一同
7．メンバーズスピーチ　篠坂幸彦ワイズ
　演題　ファッションあれこれ
8．第2例会議事録の承認　福原吉孝会長
9．事業委員報告･その他　各委員＆メンバー
10．ＹＭＣＡニュース　藤田良祐連絡主事
11．ニコニコ献金 (ネパール地震献金)　島田恒ワイズ
12．誕生祝い　福原吉孝会長
　上野恭男、畠中光成、桑野友子各ワイズ
13．閉会点鐘　福原吉孝会長

## 芦屋クラブ会長を終えるにあたっての所感

会長　福原吉孝

芦屋クラブ会長も、あと一か月となり僭越ながら感想を述べる。「地域の文化を知ろう」「ＹＭＣＡをもっと知ろう」のテーマを掲げ、例会に芦屋にある大文豪の谷崎潤一郎館から井上勝博学芸員を招き松子夫人との恋物語り、細雪の背景、谷崎文学と阪神間の繋がり等を講演、また芦屋の風土と歴史につて園田女子大学名誉教授の田辺真人先生に芦屋の縄文時代から解説をして頂いた。培われた地域文化の厚みと歴史の重みに驚きと深い感銘を受けた。また水野雄二総主事を招きＹＭＣＡの現況や今後めざすもの等の講演であった。今年度で総主事を卒業されるだけに感慨深い講演であった。メンバースピーチは上野メンに日本の新聞の現状、都筑メンは市会議員を終えるにあたっての所感、篠坂メンには、日本のおしゃれについて講演をお願いした。それぞれの演者に感謝しておきたい。特記事項は、島田メンの出版記念講演会を芦屋クラブが後援した事である。「働き盛りのＮＰＯ」をテーマとした講演で私達の活動の参考となった。参加者の中から新メンバーの拡大に繋げたい。今後も皆様と協力しながら面白いワイズ活動を実現したい。本当に有難うございました。

### 5月例会出席表

| 第1例会出席 | 例会出席率 | ＢＦ切手 / ニコニコ |
|---|---|---|
| メンバー　14 名<br>ビジター　1 名<br>ゲスト　2 名<br>メネット　2 名<br>コメット　0 名<br>合　計　19 名 | 出席者　14 名<br>メイクアップ　0 名<br>合　計　14 名<br>在籍者　18 名<br>(広義会員 1名)<br>出席率　82.35% | ＢＦ切手　420ｇ<br>累計　420ｇ<br><br>ニコニコ 22,500 円<br>累計　138,079 円 |

## 5月第1例会報告

日時：5月21日（水）19:00～21:00
場所：ホテル竹園芦屋３ F
出席者：五十嵐政二、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、権甲植、島田恒、篠坂幸彦、都筑省三、羽太英樹、畠中光成、福原吉孝、坂東幸子各ワイズ、五十嵐かほる、羽太光子各メネット、藤田良祐連絡主事
ゲスト：橋本潤、井口伸　　ビジター：万本敬一ワイズ

5 月第 1 例会の開会点鐘が定刻よりやや遅れて鳴りスタートしました。今日の式次第はいつもと違って会食がさいごになるプログラムです。都筑ワイズの 40 年を超える市政のお話しがメンバーズスピーチとして語られるからと変更し、クラブとしてお祝いをしたいので、ゆったりとした時間をとり語り合いたいと時間も 15 分間延長しました。
ゲストに元連絡主事の橋本潤さん、ビジターは西宮クラブの万本敬一ワイズ、畠中光成ワイズがメンバーとして久しぶりの参加でした。
事業報告、YMCA報告、誕生祝いの後、タイワークキャンプ報告をYMCAリーダーの井内伸君が報告をし、タイでのワークは教室のリフォームで、多くの友達を作り掛け替えのない素晴らしい経験をさせていただいたYMCA とワイズに感謝しますと話しました。

続いて、都筑省三ワイズのスピーチです。35 歳にして市議に当選、以来 44 年間芦屋市のために身を捧げてきた想いを、当時の会報誌、新聞、公報誌、議会だよりのコピーをつけたレジュメで語ります。クリスチャン議員として貫いた神への誠実さ、などの話を聞きました。最後の 4 年間は芦屋病院のリニューアルに力を尽くされたと話されました。
スピーチが終わり、クラブから紅白のワインを贈呈されたとき、都筑ワイズは万感の想いをこめ感謝の言葉を述べました。
食前感謝の祈りを五十嵐次期会長がされ、島田ワイズの元気のいい乾杯挨拶です。食事は柏原ワイズの肝いりでワインの持ち込み、スイーツにコーヒーまでついてくるサービスをホテルが配慮してくれました。
あっという間に食事タイムは過ぎて福原会長の閉会点鐘は 9 時 20 分でした。
いつものように、1階ラ・ルーで 10 時まで歓談することになり、畠中光成ワイズを交え橋下大阪市長の大阪都賛否の住民投票などの話に花が咲きました。

上野　恭男

## バンザイ”をしなかった都筑省三市議

私の家族は昭和２５年のクリスマスの頃に裏六甲の大池から芦屋市浜町に越してきた。小学生の３年生だった。それ以来家族は６５年芦屋の市民である。私は芦屋の街が好きだ。市章が象徴するように北には緑の六甲山、南は“ちぬのうみ”（大阪湾）と自然豊かでとてもきれいな街だ。4本の横線は打出村、芦屋村、三条村、津知村だと3月の例会で田辺眞人教授の講演で知った。都筑家も羽太家も旧「打出村」の住民である。当時、都筑家は養鶏場を経営されており、近所の子どもだった私は母に頼まれ新鮮なたまごを分けてもらいに行った記憶がある。その頃、長谷川初音牧師が南宮町に芦屋浜教会を設立されているが、関学高等部の学生だった都筑さんは洗礼を受けてクリスチャンに、私も少し遅れて関学中学部の学生の時に洗礼を受けた。そんなことで都筑さんとの繋がりは６０年以上になる。都筑さんは関学卒業後、一時横浜の企業に就職されていたが芦屋に戻り、３５歳で市政に挑戦される。私も含め教会の青年たちが協力した。当時はテレビ報道など無い時代、ドキドキしながら市役所に張り出される選挙結果を見に出かけた。あった！３０名中１５位当選！　その時以来１１期４４年、継続して芦屋市に尽くしてこられた。その間、阪神大震災など難問も突破し、長谷川初音牧師が最初の選挙戦を前に釘を刺されたという、当選しても“バンザイ”はするなとの言葉を忘れなかった都筑省三市議。ご苦労様でした。

羽太　英樹

## タイワークキャンプの報告

西宮 YMCA リーダーOB　井内伸

今回、芦屋ワイズメンズクラブの例会へ３月に行ったタイワークキャンプ報告のため参加させていただきました。毎年、タイワークはワイズメンズクラブの方々にご支援金をいただいて運営しています。私が今回、タイワークに参加できたのも皆様のお支えがあってこそ実現できたと感謝しています。タイワークはとても充実しており、異文化に触れ、異国の人たちと出会うことができました。タイ人キャンパーは親切で優しく、困っている人たちを見捨てない正義感あふれる人たちでした。言葉も通じない中で、必死にコミュニケーションを取ろうとする私たちにも丁寧に、根気よく対応してくれました。このキャンプを通してタイという国の素晴らしさ、そして何よりタイ人の懐の深さに感銘を受けました。こんな素晴らしい人間性を持ちたいと強く感じることのできたキャンプでした。また、例会では、長く芦屋で市議会議員をされていた都筑様のお話しを聞かせていただきました。何十年も市議会議員であり続けられた都筑様は、市民からの人望が厚く、何より周りの人を惹きつける魅力があるからこそ、今日まで続けてこられたのだと感じました。これこそ私が目指している、理想としていることだと思い、強く心に響きました。今回芦屋ワイズメンズ例会に参加させていただき、たくさんのことを学ばせていただきました。また

機会があれば参加したいと思いました。ありがとうございました。

## チタ―演奏の西宮クラブに参加

◆さる5月15日（19時～21時）西宮ＹＭＣＡ保育園にて開催された西宮クラブ様の例会にお誘いがあり、芦屋クラブより下記の7名が出席。神戸ポートクラブ様からも2名の出席。◆西宮クラブ様としては今回はクリスマス祝会に続いての音楽例会として《エリザベートの愛した楽器・チター》についての解説と演奏を日本チター楽友会の恵藤　美津子氏（西宮在住）を講師としてお招きし開催された。◆定刻に開会点鐘・ワイズソング・聖句朗読・ゲスト、ビジター紹介・食前感謝・会食と進む。◆続いて恵藤講師により《楽器・チター》はオーストリア・ドイツ・スイス等のドイツ語圏を中心に弾かれているチロル地方の民族楽器である事とその歴史的背

景を学ぶ。◆その後、演奏会に入り、チターでの名曲・映画の主題歌でもある《第三の男》を筆頭に9曲のナンバーが心地よく、その美しい音色に酔いしれる。あっという間の時の流れ、、。数名からの質問もあり、大きく長い拍手でもって演奏会が終了。◆その後、事務連絡の際、芦屋クラブ次期会長・五十嵐ワイズから「神戸クラブと芦屋クラブの8月合同例会を六甲山ＹＭＣＡにてキャンプファイヤー例会として企画しているが西宮クラブ様も共にご参加は如何でしょうか」とお誘いの発言があった。◆そして西宮クラブ・山口会長のご挨拶・閉会点鐘となる。◆有意義なひとときを頂いた西宮クラブ様に心より感謝。　◆なお閉会後、場所を移しての二次会があり和やかに日頃の親交を深めた。《当日の出席者》福原・五十嵐・かほる・上野・柏原・桑野・篠坂　以上7名

篠坂　幸彦

## 台風一過　-チャリティゴルフ-

台風一過、33回を数えるＹＭＣＡチャリティコンペも千刈ＣＣは雨の確立が高いそう。7年前の私の初デビューもプロの試合も中止となる大雨の中決行！土砂降りの中一人嬉しそうにしていたと笑われたことを思い出します。今回芦屋クラブからは島田、福原、柏原の3名が1グループ。急遽欠席を余儀なくされた上野ワイズに「自由に貴女らしく伸び伸びと楽しんで、島田さんの100ヤードからの確実な方向性、アプローチの正確さを学ぶ機会を大切に」と父親の様に送られ、挑戦を試みておられた島田ワイズはタガが外れたと笑いを誘う。ＹＭＣＡコンペにおいて残すは優勝しかないと我がクラブホープ福原会長は期するものがおありでしたが、実にゴルフとは不可思議なもの。ＯＢ・ＯＢとはでに飛ばしせっかくのバーディもプラス4、これでは腐るのも無理もない中で会長らしい快調プレイもいくつか♪。プレイの合間に私のフォームを注意してくださる余裕はさすがです。「いい恰好を見せようと思ったのに面目ない」とお二方には相当残念なスコアのよう。私は「素晴らしいショット！後はアプローチだけ」と嬉しい評価も頂き、ますますゴルフにはまりそう。飛び賞で赤、白のワインを島田ワイズとゲット！後にこのワインは脚光を浴びることに。今回藤田連絡主事は、クラブでは1番良いスコア、若いって素晴らしい！ＹＭＣＡの青少年育成に対して楽しめて寄付が出来るなんて幸せですね。最後に今回も応援に来てくださった篠坂ワイズはキャディ教育に 7 年間携われた経験をお持ちだそうです。昼食をご一緒し、ゴルフの話題はとどまるところなく・・・。

柏原　佳子

## 水野前総主事感謝会盛会でした

6月1日19時からの感謝会はＡＮＡクラウンホテルで開催され、芦屋クラブからは福原会長、柏原書記、島田ワイズ、篠坂ワイズ、それに上野の5人が参加しました。中道会長の挨拶、武田前会長の乾杯の挨拶があり、91名の参列者を前に、奥様と共に花束をうけられてから挨拶され、少し家庭のことをおろそかにしてきたので、これからは奥様のために奉仕をするつもりです。総主事として神戸ＹＭＣＡの変革の節目で仕事が出来たことは幸せでしたと話されました。

それにしても多くの人が参加されており、改めて水野さんの人柄が偲ばれます。
神戸ＹＭＣＡ顧問として、これからも支えていただきたいかたであると思いました。水野雄二さんがお元気にお過ごしになりますよう祈ります。

上野　恭男

## 6月はメンバーズスピーチです

### 演題 「ファッションあれこれ」

篠坂幸彦ワイズ
昭和36年よりメンズファッションの仕事一筋。特に日本で初めてヤング ファッションを提唱した《VAN JACKET》での体験は特に幅広く、自身のライフ スタイル（衣食住・スポーツ・音楽・etc）に大きく影響を与えた。

## 5月第2例会議事録（抄）

と き： 5月 27 日（水）
ところ： 芦屋市民センター 204 号室
出席者：福原吉孝、五十嵐かほる、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、篠坂幸彦、羽太英樹、藤田良祐、（8名） 敬称略
＜議 案＞
1）今後の第1例会予定
6月第1例会（6月 17 日）メンバーズ・スピーチ篠坂幸彦ワイズ「ファッションあれこれ」
＊プログラムは従来通り、会食の後にスピーチ
7月第1例会（7月15日）新年度キックオフ例会
＊会長交代式 司式は上野恭男ワイズ
＊進藤啓介六甲部長の挨拶
＊Ms.マリー・ジョゼを招き「日本とフランス、男と女」をテーマにみんなで楽しく話し合う企画。
2）ロースター名簿の確認、8 冊を注文する。
3）六甲部次期準備役員会（5月9日）の資料を福原会長から柏原書記に渡す。
4）4 月度の会計報告を承認。尚、みどり基金は 6 月例会で大澤ワイズに 5 万円を献金する。みどり作業所には既に事業費として支払い済みの 5 万円を含め年間 10 万円の支援となる。
5）6月から第 1 例会の司会、受付、会場準備の役割を前月の第 2 例会で決めることとする。
6 月は司会柏原、受付坂東、羽太、会場準備篠坂。
6）・ネパール地震支援は 6 月第 1 例会で、出席者に主旨説明しニコニコ献金を支援金とする。
・6 月1日（月）前水野総主事感謝会は 5 名出席。
・6月5日（金）チャリティーラン第1回実行委員会は福原会長からYサ委員に出席を依頼する。
・7 月 25 日（土）第1回六甲部評議会＆六甲部 8 クラブ納涼会 （於：グリーンヒルホテル）
・西日本区大会およびアジア大会参加者に会計より補助金を支出した。
・8 月 22 日（土）芦屋クラブ・神戸クラブ・西宮クラブ合同例会は準備委員会を 6 月 29 日（月）ラルーにて開催、柏原、五十嵐、福原、上野が出席。
第 3 水曜日の竹園での従来の芦屋クラブ例会はなし。
・9 月 5 日（土）六甲部部会 於：六甲
・芦屋クラブは芦屋市社会教育関係団体更改申請のため、羽太書記が資料を準備し申請する。

## ＹＭＣＡニュース

1．創立記念日礼拝
5月8日（金）に日本基督教団神戸教会において、神戸 YMCA129 周年創立記念日礼拝が行われ 105 名の方々に参加いただきました。菅根牧師から「一粒の麦～源流を心に刻んで～」と題して神戸 YMCA が歩んできた道、精神について力強いメッセージをいただきました。また、ご参加いただいた皆さまにはネパール地震緊急支援募金にもご協力をいただきました。

2. チャリティーゴルフ大会開催
5 月 13 日（水）千刈カンツリー倶楽部において第 32 回チャリティーゴルフ大会が開催され、爽やかな天気のもと 45 名の方々が参加されました。皆さまから頂いた支援金は神戸 YMCA 指導者養成支援金、東日本大震災復興支援として捧げさせていただきます。また、「神戸 YMCA こども奨学金」への基金をお願いしましたところ、25,404 円のご寄付をいただきました。1人でも多くの子どもたちの成長に繋がるよう努力して参ります。

3. リーダー委嘱式
5 月 17 日（日）兵庫県私学会館において神戸 YMCA ボランティア研修会、ならびにリーダー委嘱式を行いました。今年度は、これまでよりもオープンな青少年育成事業として兵庫県下の青少年団体リーダーおよび、高校生を対象としたボランティア研修会を実施し、多くの学生が集まり学びの時を持つことが出来ました。多くのリーダーたちの活躍にご期待ください。

4. 神戸キリスト教青年会定期総会
5 月 29 日（金）神戸市教育会館において神戸キリスト教青年会定期総会が開催され、100 名を超す会員の方々がお集まりくださいました。井上真二総主事から 2014 年度事業概要、2015 年度事業方針について報告があり、ボランティア奨励賞の表彰、東日本大震災支援活動報告、各委員会からの報告がなされました。

5. 今後の予定
ユースプラザ フリーマーケット
日 時：7 月 18 日（土）11:00～16:00
場 所：ユースプラザ KOBE・EAST（御影クラッセ 4F）

編集後記
10 もっていても 10 する必要はない
5でもいいし、1でもいい
どのくらいすればいいかなんて考えなくてもいい
今、自分のできることをすればいい
5するか 1するかより
するかしないかが重要なのだ
神戸ＹＭＣＡ水野雄二前総主事の感謝の会での挨拶文を心に刻んで。
記念品として頂いた、きめの細かい薄いガーゼのハンカチはうっすらと汗をかいて使いたい大切なメッセージにもとれ。
2年間ブリテン編集をさせていただきありがとうございました。
柏原佳子